

ファームテック ジャパン

PHARM TECH JAPAN

ご案内

2017年9月中旬予定
臨時増刊号
**連続生産技術が
 変える医薬品製造**

■ 広告に関するお問い合わせ

株式会社 **じほう** (発行)

<http://www.jiho.co.jp/>

株式会社 エー・イー企画 担当：折戸

〒101-0003

東京都千代田区一ツ橋 2-4-4 岩波書店一ツ橋別館 4F

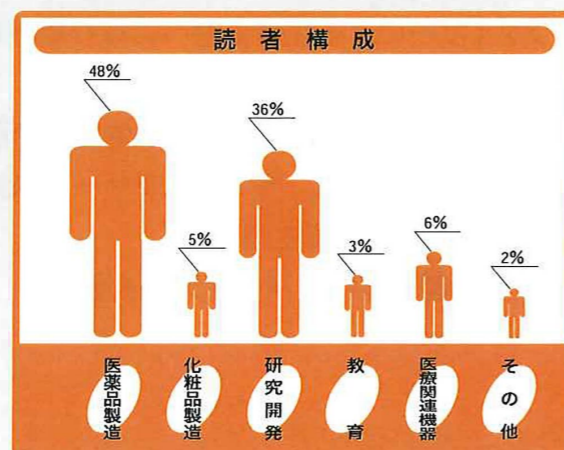
TEL : 03-3230-2744 (代表) / FAX : 03-3230-2479

E-mail : adinfo@aeplan.co.jp

**【PHARM TECH JAPAN】は、
 医薬品などの製造に関する製剤技術と
 品質管理の情報、資料を提供する国内唯一の専門誌です。**

『ファームテックジャパン』は、医薬品等の製剤技術と品質管理に関する広範囲の情報を読者の皆様にお伝えすることを基本理念としています。

有用で安全な高品質の医薬品を提供するために、製剤開発、処方設計、包装設計、製造工程開発、製造管理、品質管理という医薬品製剤開発から製造までの製剤技術をテーマとし、これに関するGMPを中心とした国内外のレギュレーション情報を随時取り込んで企画・編集いたします。



概要

- 創刊: 1985年1月
- 発行日: 毎月1日
- 体裁: A4変形判・カラー
- 発行部数: 6,000部
- 購読料: 1年間22,800円(税別・送料当社負担)

拝啓 貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。また、平素は【ファームテックジャパン】に格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

単独の単位操作が少ない統合された製造工程の実現により、設備の省スペース化や需要に応じたフレキシブルな生産体制を構築できるなどのメリットがある連続生産。米国FDAをはじめとする規制当局も適用を推奨しており、各企業における取り組みもいっそう盛んになっています。

本臨時増刊号では、連続生産を取り巻く国内外の行政・業界団体の動向や装置メーカー、アカデミア、製薬企業などの最新の取り組み事例を紹介します。

つきましては、本臨時増刊号を貴社の宣伝媒体としてご活用下さいますよう、ご案内とお願いを申し上げます。

敬具

発行日・締切日

- 発行日:2017年9月中旬予定
- 申込締切日:2017年7月31日(月)
- 原稿締切日:2017年8月18日(金) ※広告原稿は、完全データ入稿でお願いします。

広告掲載料金

スペース	モノクロ	カラー	サイズ (横mm×縦mm) *はブリードサイズ	
表 2	—————	400,000円	172×255	205×275*
表 3	—————	350,000円	172×255	205×275*
表 4	—————	400,000円	172×255	190×275*
目次下1/3頁	—————	200,000円	172× 81	—————
全 頁	200,000円	250,000円	172×255	205×275*
横1/2	120,000円	170,000円	172×105	—————
縦1/2	140,000円	190,000円	85×240	—————

※消費税は別途加算させていただきます。また、広告制作は実費にて承ります。

編集内容(予定)

■連続生産に対する行政・業界団体の取り組みとFDAの最新情報

- 1)革新的製造技術WG連続生産points to considerについて
- 2)2016レギュラトリーホワイトペーパー解説

服部 宗孝氏 コンサルタント

■装置・機器メーカーから見た連続生産のポイントと重点課題

- 1)株式会社菊水製作所
- 2)株式会社ダルトン
- 3)株式会社ユーロテクノ
- 4)日本ポール株式会社
- 5)株式会社パウレック
- 6)フロイント産業株式会社
- 7)コーニングインターナショナル株式会社

■連続生産の技術的課題と最新動向・取り組み事例

- 1)医薬品原体の連続フロー合成法の開発
小林 修氏 東京大学大学院理学系研究科
- 2)医薬品連続生産システムをめざした晶析技術
田原 耕平氏 岐阜薬科大学 製剤学研究室
古田 雅士氏 武田薬品工業株式会社 ファーマシューティカル・サイエンス
- 3)連続生産プロセスにおけるPATの適用
船津 公人氏 東京大学 化学システム工学
- 4)医薬品錠剤製造プロセスにおけるバッチ・連続生産の技術評価
杉山 弘和氏 東京大学 化学システム工学
- 5)ファイザーによる連続生産への取り組み事例
無敵 幸二氏 ファイザー米国本社
- 6)ヤンセンファーマにおける連続生産への取り組みと戦略
加瀬 公一郎氏 ヤンセンファーマ株式会社
- 7)バイオ原薬の連続生産
執筆者調整中 パセオン株式会社

